

2009年5月25日

Cabot Communications 社

英国時間5月19日に発表されたリリースの抄訳です。

**Cabot Communications、ミドルウェア・ベンダーで
最初に SmarDTV CI+ 相互運用性試験を成功させる**

デジタルテレビ・ソフトウェアの専門企業であるCabot Communicationsは本日、ミドルウェア・ベンダーとして最初に、同社のCI+ソフトウェア・ソリューションとSmarDTV CI+リファレンス・モジュール間の相互運用性試験を成功裡に実施したと発表しました。

CabotのCI+ソリューション(ブランド名Keystone)は、鍵交換技術を用いてデータリンクをハッキングから守る高度なセキュリティ・システムを提供します。データ自体もトリプルDES、もしくはAES技術で暗号化されます。これによって放送事業者が視聴者に提供する高価値のコンテンツを保護し、送信から表示までストリームの全段階でビデオを暗号化します。

CabotはSmarDTVのテスト・スイートとツールを使用してCI+ソリューションのテストを実施しました。Keystoneは、セキュアなチャンネル・ネゴシエーションから、鍵交換、認証操作、最終的なビデオ暗号化までの全プロセスの包括的なテストに合格しました。Cabotは更にMHEGでCI+のテスト・アプリケーションを書き込み、SmarDTV以外でも機能をテストしました。

Cabot Communications のマネージング・ディレクターのボブ・ラム氏は「CI スペックが最初に市場に投入された当時はそれで十分でしたが、今日のコンテンツ・プロバイダーが求める保護はもはや提供しておりません。技術が進歩するにつれて、誰かがそれなりのツールを使って CAM でデータを解読し不正侵入できるようになっています。Cabot は、従来の CI システムとの互換性を維持しながら、顧客に究極のセキュリティを提供する Keystone を開発しました。Cabot は SmarDTV CI+相互運用性試験を成功裡に終了し、当社の CI+スタックをハードウェアに採用していただくようメーカー数社と交渉しています」と述べています。

SmarDTV のマーケティング担当副社長のコナー・ライアン氏は「Cabot が私どものモジュールとの相互運用性を確認し、この種の共同作業によって開発期間が短縮され、エコシステムの相互運用性が促進されます」と述べています。

Keystone はまた、MHEG-5 を使用する豊かなアプリケーション環境といった利点もメーカーに提供します。これによって CAM メーカーは、CI MMI メッセージだけ使用する場合よりも、より専門的なハイエンド・アプリケーションをユーザーに提供することができます。更に MHEG 内の CI+プロファイルは、CI+スペックに従って MHEG アプリケーション・オーサーができることに制限を課します。また、ダウンロード可能なフォントも実装し、放送事業者はマーケットで優れたブランディングが可能になります。

Cabot は、社内開発したプログラミング言語 Python で CI+ CAM をエミュレーションして、CI+ソリューションを短期間で開発しました。使用できるハードウェアがなかったのに、短期

間で開発できたのは、このツールが貴重な戦力として威力を発揮したからです。更に、CI+テスト・スイートでは通常テストされない CI+スペック分野についてもテスト、検証が可能になりました。

Cabot Communications について

1993年に設立された Cabot Communications はデジタルテレビ革命のパイオニアです。SES-ASTRA、Telewest、BBC といった草創期の先駆者との協力により Cabot は、インタラクティブなサービス、コンテンツの作成と配信に関する業界のパイオニアとなるソリューションの開発に貢献しました。それ以来、Cabot はマーケットをリードする DVB ミドルウェアを継続して開発して、デジタル機器メーカーに競争上の優位性を提供することに鋭意努力しています。

Cabot のデジタルテレビ・ソフトウェア・スイートである Aurora は、異なる国際標準、規制、アナログシステムの複雑な要求に応えるように設計され、テストされています。Aurora スイートは世界的な DVB 標準にもとづき、ヨーロッパ全域、ならびにオーストラリア、ロシア、インド、ニュージーランドなど新興のデジタルマーケットでの展開をサポートする複雑な機能を包含しています。Aurora のモジュラー・アーキテクチャーは十分な拡張性を備え、斬新なプラグ・アンド・プレイ技術であらゆる送信網をサポートします。

Cabot の充実したリソースは Cabot 製品が業界の先端を行き、最新技術を十分に活かし、メーカーが消費者に最新の機能と豊かなユーザー体験を提供できるようにすることに活用されてい

ます。Cabot は Cable and Satellite 2008 Awards で ‘Best Interactive TV Technology or Application’

賞を受賞し、‘Best HDTV Technology or Project’のカテゴリーでも受賞候補となりました。

詳しくはウェブサイト www.cabot.co.uk をご覧下さい。

For further press information please contact:

Robert Huntley, Publitek Ltd

+44 1225 470000, robert.huntley@publitek.com

Sharon Porton, Cabot Communications

+44 (0)117 958 4232; Sharon.Porton@cabot.co.uk

本件に関するお問い合わせ先:

株式会社 トークス 平尾 / 橋場

TEL : 03-3261-7715 E-mail : release@pr-tocs.co.jp